

科目名称	ファッション空間演出			授業コード	20045270
担当教員	瀬能 徹				
単位数	2.0	授業形態	演習	科目分類	選択
年次	4	開講年度	2019	開講学期	後期
関連資格					
履修制限等	F生限定、「その他」参照				
到達目標(目的含む)	・ファッションショーやファッションプレゼンテーションの発想やシナリオ制作、表現の可能性について提案する力を身につける。 ・ファッション空間デザインの演出手法についての知識と技術を身につける。 ・ファッションと空間の関係性についての理解を深め、演出の可能性について理解する。				
授業の概要	コレクションやプレゼンテーションの歴史を振り返りながら、ショー形式で行われる演出技法について学ぶ。ショーの演出に関わった自身の実務経験を活かし、広い視野で空間演出を理解し、制作に反映するための技術を指導する。実際に展示会、ファッションプレゼンテーションの現場に取組むことで、実践的な表現方法と伝達法を身につける。今後ますます領域を広げるファッション表現の一環として、音響・照明・映像の演出技術や、展示会場・舞台における空間表現の可能性を探る。				
授業計画	1: ファッションプレゼンテーションとは？ 2: ファッションデザインと演出 3: 空間と演出効果 4: 照明と音響効果① 5: 映像効果 6: 舞台効果① 7: テーマ設定 8: 空間のデザイン①(会場設定) 9: 空間のデザイン②(舞台設定) 10: プログラムの構成 11: 台本の制作 12: 照明と音響効果② 13: 舞台効果② 14: 演出効果の振り返りと確認 15: プレゼンテーションの実施				
授業時間外学習	インターネット、ファッション誌等を利用し様々なメゾンのショーを参考に自身が表現したいモノをイメージしておくこと。				
評価方法	個人演出票(プレゼン案)の作成とファッションプレゼンテーションの実施内容により総合的に評価を行う。作品発表によるプレゼンテーションを実施しない者は課題レポートによる評価を行う。				
課題・試験に対するフィードバックの方法					
使用テキスト	オリジナル作成資料を配布する。				
参考テキスト・URL					
各自準備物					
実習費					
その他	履修はファッションデザイン学科の学生を優先させる。60名以内の人数制限を行う。				